

おおいた

林業雇用だより

魅力ある林業の職場づくりをめざして

32号

平成23年2月発行

発行所

(財)大分県森林整備センター
TEL 097-546-3009(代)



※車両系建設機械運転技能講習

講師：衛藤 実 氏

目次

- | | |
|----------------------------|-------------------------------|
| ■ 基幹林業労働者養成研修を修了…………… 表紙～4 | ■ 林業雇用改善研修会を開催…………… 8 |
| ■ 林業職場見学会の開催…………… 5～6 | ■ 認定事業体紹介 第8回(日田市森林組合)…………… 9 |
| ■ 先進地事例見学会を実施…………… 7 | ■ 県内における認定事業体…………… 10 |

林業雇用改善相談室

〒870-0844 大分市大字古国府字内山1337の15 TEL 097-543-7690 FAX 097-546-6969



平成22年度基幹林業労働者養成研修を修了

平成22年9月24日、由布市湯布院町の林業研修所において修了式を開催しました。

本年度は8名の受講生が参加し、平成22年5月27日から9月24日まで、延べ44日間にわたり林業作業士としての技術を身につけました。

榎本理事長から林業作業士認定書が手渡され、新たに地域林業の担い手となる林業作業士が誕生しました。

大分県では、昭和56年から林業労働力対策の一環として基幹林業労働者養成研修を実施しており、昨年度までに林業作業士(グリーンマイスター)を264名育成してきました。

今後も労働安全に努め、各地域で地域林業の中核的な担い手となり活躍されることを期待しております。

新たに林業作業士に認定された8名の方のプロフィールと感想文をご紹介します。



研修を終えて

氏名 秋吉直樹
年齢 29歳
勤務先 東国東郡森林組合
林業経験 1年6ヶ月
趣味 釣り



【研修を終えて】

今回グリーンマイスター研修に参加させていただいて、44日間があつという間に過ぎたなと思いました。

いろんな免許の取得や現地での研修をこれからの仕事に活かしていきたいと思います。

研修中いろんな人と出会い研修所の職員さんにはお世話になりました。

研修で学んだ知識や技術を今まで以上に活かせるようになりたいと思います。

氏名 山口忠秀
年齢 30歳
勤務先 やまもく(株)
林業経験 3年
趣味 なし



【研修を終えて】

グリーンマイスター研修を終えるにあたって思うのは、たくさんの技術、知識を学び大変有意義な研修期間だったと思います。

また、たくさんの仲間と出会えたことが何よりもよかったと思っています。

林業を続けていく中でこの研修で得たことを活かし、仲間たちと一緒に林業発展のために努力していきたいと思います。

参加の機会を与えて頂いた関係者の方々、研修所の職員の方々、講師の方々本当に有り難うございました。

氏名 井上統嗣
年齢 40歳
勤務先 翠木材
林業経験 3年
趣味 野球



【研修を終えて】

腰に持病が有り心配でしたが、44日間の研修を無事終える事が出来ました。

これも研修所職員及び講師の方々の配慮と、そして何より今回共に受講した7人の仲間の助けのおかげだと、大変感謝しています。

今回の研修で、林業に関する知識、技能を学び、数々の資格を取得させて頂きましたが、資格を持つことは、「安全に作業をし災害を起こさない、起こさせない」立場に立つという事だと改めて思いました。

林業を取り巻く環境は他業種に比べて大変厳しいものですが、この研修で学んだ事を活かし、微力ではありますが、大分の林業振興のために尽力したいと思います。

最後に関係者の皆様、ありがとうございました。

氏名 江田三男
年齢 45歳
勤務先 (株)MC河津
林業経験 5年
趣味 車



【研修を終えて】

今回の研修では、林業の仕事に携わる上でとても必要な知識や技術を教わり、自分の仕事に対する重大さを感じました。

仕事をする上で、いつも安全第一ということを心がけていますが、改めて安全第一で業務しなければいけない。

そのためには、どうしなければいけないのかということ初心に戻り学ぶことが出来ました。

この研修で知り合えた研修生の皆さんと一緒に勉強でき、貴重な時間を過ごせたことは本当によかったと思っています。

ここで、学んだ事を仕事で活かし職場で役立て頑張りたいと思います。

最後になりましたが研修所の方々、先生方には大変お世話になり有り難うございました。

氏名 松上 淳司
年齢 34歳
勤務先 FMC
林業経験 4年
趣味 サーフィン、スノーボー



【研修を終えて】

今回グリーンマイスター研修に参加し、講師の方々、研修所の方々、そして研修生の皆さん本当にお世話になり、有り難うございました。

今後、この研修で得た知識、技術を活かし仕事に役立てていきたいと思ひます。

氏名 平川 良治
年齢 26歳
勤務先 前津江森林産業
事業協同組合
林業経験 5年
趣味 ドライブ



【研修を終えて】

グリーンマイスター研修を終えて思うことは、4ヶ月間で色々な技術を得ることが出来ました。

そして他の地域の研修生とも交流ができましたし、研修の中で分からない所など教えてもらうことが出来よかったです。

この研修で学んだことを、今後の仕事の中で活かしていきたいと思ひます。

最後に、この研修に参加させて頂き、有り難うございました。

氏名 佐藤 幹彦
年齢 42歳
勤務先 久大林産(株)
林業経験 8年
趣味 ドライブ



【研修を終えて】

44日間という長期間の研修において、講師の先生方をはじめ研修所の方々には、大変お世話になり又研修生の皆さんには、いろいろと助けていただきありがとうございました。

今回の研修を終え、今後の作業における責任の重さを再認識しました。

安全第一を心がけ研修で得た技術、知識を今後の作業に役立てて頑張っていきたいと思ひます。

最後になりましたが、本研修を通して関係者の皆様には大変お世話になりました。

このような機会を、頂いたことに心から感謝しています。

氏名 甲斐 健司
年齢 26歳
勤務先 久恒森林(株)
林業経験 4年
趣味 ドライブ



【研修を終えて】

今回グリーンマスター研修に参加し、いろいろなことを学びました。

研修では、他のいろいろな地域の研修生と接することができ、どうすれば安全に作業ができ、能率を上げることが出来るかなど意見交換することができ、大変有意義でした。

最後になりましたが、本研修を通して関係者の皆様には、大変お世話になりました。

このような機会を、頂いたことに感謝しています。今後も研修で得たものを役立てられるように頑張っていきたいと思ひます。



林業職場見学会の開催

1. 主 旨

林業就業支援事業の一環として「森林の担い手就業相談・協同説明会（森林の仕事ガイドダンス）」を実施していますが、雇用の場と一次産業希望者のミスマッチが増加していることから、林業における就業支援に向けた新たな担い手を確保する目的で林業の職場見学会を開催しました。

2. 主 催

（財）大分県森林整備センター（大分県林業労働力確保支援センター）

3. 共 催

大分労働局、大分県、大分県森林組合連合会

4. 期 間

平成22年11月22日（月） 9時～16時

5. 見学先

- ①間伐事業箇所：宇佐市安心院町寒水（中州国有林47林班）
- ②研修所：大分県林業研修所
- ③原木市場：（株）伊万里木材市場大分営業所

6. 参加者

21名 年齢は27歳～60歳（平均51歳）

7. 職場見学

作業事業体

①間伐事業箇所：宇佐市安心院町寒水（中州国有林47林班） 久大林産（株）

工藤社長より、近年では「高性能林業機械による、作業・玉切り・集積が大変便利になり、生産性が高くなっている。また、安全対策も機械を保有することで、改善されていることから、若くて体力のある人が林業に就業する」ことを期待している等々の、説明がありました。



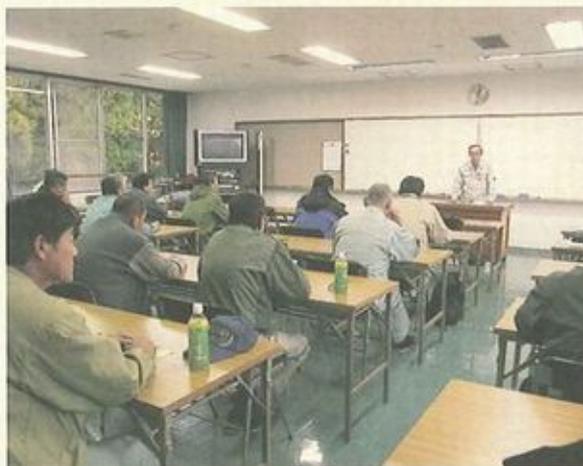
〈参加者コメント〉

- 高性能林業機械での間伐や、コストの低減を進めているなど大変良かったです。
- 自分たちも林業に従事したいと思った。

②林業研修所：由布市湯布院町川北 899-1

小川所長から施設の概要と、林業資格の種類、研修項目の説明があった。

また、労働安全対策について「高性能林業機械による作業の安全」と「建設機械の災害事例」のビデオによる研修がありました。



〈参加者コメント〉

- 林業の機械化が進んでおり、資格が必要なこと。
- 林業研修所で、資格取得出来ることが分かった。

③原木市場：由布市庄内町大龍 1700-1 (株)伊万里木材市場大分営業所

工藤氏より、木材の流通と販売方法等についての説明がありました。

また、市場における「丸太の仕分け・価格・出荷先・仕事の内容」等の作業状況を視察しました。



〈参加者コメント〉

- 林業の仕事で、原木市場の職場があることを知った。
- 木材の流通経路や、選別の方法など良く理解できた。



平成22年度地域林業雇用改善促進事業

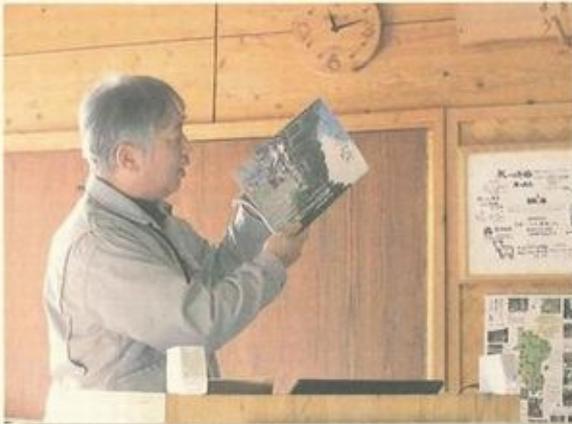
先進地事例見学会を実施

平成23年1月27日(木)に先進地事例見学会を実施しました。23名の参加者が集まり(株)トライ・ウッドを視察しました。

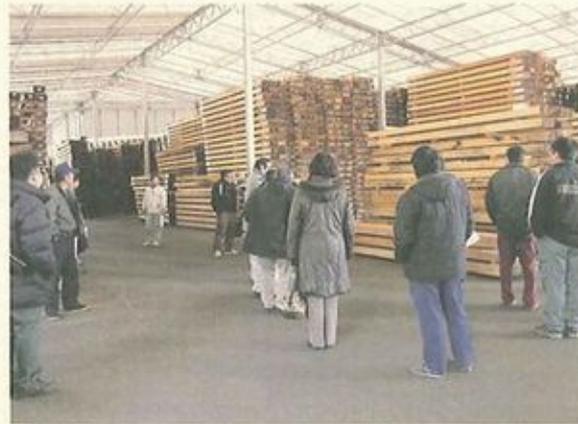
トライ・ウッドでは、藤川部長から「モノとしての木材を生産するだけではなく、木材と様々なコトを組み合わせて消費者（工務店・エンドユーザー）に提示できなければならないということで『できたもの』を生産するのではなく『必要とされるもの』を生産することが肝心」等の講義と、また平成18年から始められた、天然・乾燥「輪掛け乾燥」の作業の説明がありました。天然で乾燥された製品は素晴らしいものであった。

大変興味深いお話でした。参加者の皆さんが今回の見学会で学んだことを持ち帰り、職場の活性化に役立てていただければ幸いです。

■ (株)トライ・ウッド



■ (株)トライ・ウッド加工所





平成22年度地域林業雇用改善促進事業

林業雇用管理改善研修会を開催

林業事業体の積極的な雇用管理改善を促進するために、認定事業体の雇用管理者及び労務管理者を対象に、林業雇用管理改善研修会を開催しました。

研修に先立ち、広瀬大分県知事から「大分の林業が目指すもの」と題して特別卓話をいただきました。

研修では、大成木材株式会社代表取締役社長横山久雄氏から「林業従事者の職場定着について」と題してご講演いただきました。横山社長は、昭和39年3月大成木材株式会社を設立され、昭和52年大成住建株式会社を設立され、大分県造林素材生産事業協同組合理事長、九州国有林林業生産協会会長を歴任されご活躍されております。

横山社長の講演は「職場の環境づくり」と「林業の職場に誇りをもつこと」や、「林業機械を充実させる」等、有意義な講演内容でした。

次に、報告として大分県労働局労働基準部安全衛生課小川裕由氏から一番必要な「林業における労働災害防止対策について」、大分労働局職業安定部職業対策課雇用対策係長大塚永城氏から「林業従事者の雇用改善について」の貴重なご報告をいただきました。

今後は、林業労働力確保支援センター等の研修事業において、労働災害の防止対策や、林業従事者の確保及び定着等に努めていきたいと思っております。

日時 平成23年2月28日(月)

場所 勸大分県林業会館新館3階会議室

特別卓話

「大分の林業が目指すもの」

講師 広瀬勝貞氏 大分県知事

研修内容

「林業従事者の職場定着について」

講師 大成木材株式会社

代表取締役社長 横山久雄氏

「林業における労働災害防止対策について」

講師 大分労働局労働基準部安全衛生課

安全衛生係長 小川裕由氏

「林業従事者の雇用改善について」

講師 大分労働局職業安定部職業対策課

雇用対策係長 大塚永城氏



大成木材株式会社
代表取締役社長 横山久雄氏



安全衛生係長 小川裕由氏



雇用対策係長 大塚永城氏

日田市森林組合

～ 地球温暖化・生物多様性を目指した持続可能な森林経営 ～

◆ 日田市森林組合の概要

日田市森林組合は昭和41年に市内4森林組合が合併し、現在地に木材共販所を新しく開設し、日田市森林組合がスタートしました。

日田市（旧日田市）の森林の概要は林野面積20,696haでそのほとんどを私有林が占め、人工林率72%、その中でもスギの割合が71%であり、古くから林業が盛んで、日本三大林業地の一つとして栄えてきました。

組合員数4,531名、職員61名（現業職員35名含）、組合専属作業員130名で、主な事業は、指導事業・林産生産販売・森林整備・炭化事業・購買・森林整備センター等の事業を行い組合員の要望に応じております。

特に森林施業計画への取組は古く、平成14年の改変時に森林所有者より長期森林施業委託契約を頂き、市内18,800ha（私有林施業計画カバー率95%）を取り纏め、事業を推進しております。その甲斐あって平成22年12月26日に『緑の循環』認証会議（SGEC）より森林管理認証・分別表示認証を頂く事が出来ました。これにより日田市森林組合の経営理念を明確にし、地球温暖化・生物多様性を目指した持続可能な森林経営を確立すると共に、日田林業・日田杉のイメージアップを目指していききたいと思います。



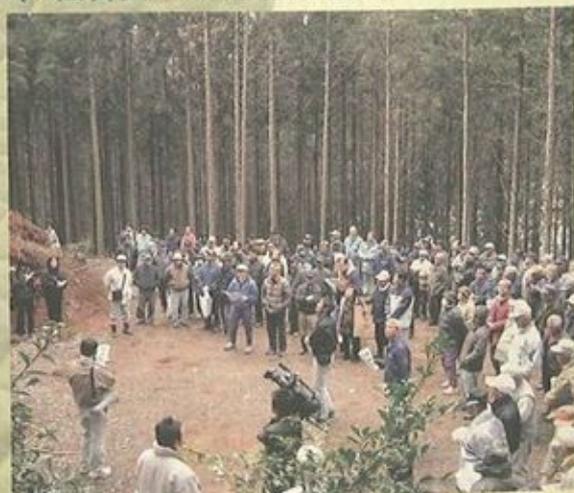
◆ 基盤整備と集約化団地

森林組合は古くから作業路の開設を行い、周辺の山林を纏めて素材生産事業を推進してまいりました。平成5年度に森林整備センターを設立し現業職員の育成に力を入れ、中でも基盤整備部門は設計・施工を組合直営で行い、年間開設延長40数kmの作業路（トラック道・簡易作業路等）の実績をあげています。

近年、施業の集約化が提唱されていますが、当組合は以前より取り組んできたことを生かし事業を進めています。平成18年度より団地化・集約化施業団地を16団地設定し実績をあげました。これからも各種助成を活用し基盤整備の充実を図り、安定した素材生産事業を推進してまいります。



◆ 組合員への情報発信



近年、政治情勢の変化や、林業施策の変動が激しくなってきました。その内容を十分吟味、検討し、組合員に有利な情報を正確且つ迅速に伝達しなければなりません。その為には組合役職員が常に勉強し、見識を広め、組織内の協議・検討の場が必要です。組合では就業後、全体、課、係り、事業内容等の打ち合わせ会議を頻繁に行い、それらの情報を組合員へ広報誌・説明会・講習会等を通じて伝達して行きます。

毎年行う間伐講習会は、組合員の関心が深くいつも200名近くの組合員が参加します。その期待に応える為、毎回趣向と内容を検討し開催しています。

森林組合は本来の使命である組合員の負託に応える為、今まで以上に積極的に事業を推進してまいります。